

利益の最適還元と株主価値最大化の実現

富士ソフトグループは、効率性・健全性・透明性を高めることで企業価値の向上を目指し、株主の皆様への最適な利益還元を経営の最重要課題の一つと考えています。

また、株主・投資家の皆様とのより一層の信頼関係構築や満足度向上を目指し、タイムリーかつ豊富な情報開示や、資本市場ニーズの経営へのフィードバックに努めています。

利益還元の方針

積極的な事業展開や不慮の事業リスクに備えるために一定の内部留保を確保しつつ、「安定的な利益還元」を基本方針に配当を行っています。また、利益状況や投資計画を踏まえ、自社株の取得も随時検討しています。

	2013年3月期	2013年12月期(※)	2014年12月期
一株あたり当期純利益	127.67円	118.73円	156.55円
一株あたり配当金	24円	21円	28円
配当性向	18.8%	17.7%	17.9%
自己資本利益率 (ROE)	5.2%	4.5%	5.6%
純資産配当率 (DOE)	1.0%	0.8%	1.0%

※ 決算期変更に伴い、2013年12月期は2013年4月～12月までの9ヶ月決算となっています。12ヶ月間で捉えた場合の参考値（記載数値÷9×12）は、「一株あたり当期純利益」は158.31円、「一株あたり配当金」は28円となります。

株主価値最大化の実現

株主名簿に記載されている株主の皆様その他、投資信託購入者、年金加入者、保険加入者の皆様などを含む幅広い株主の皆様の皆様のご期待にお応えすべく、株主価値の最大化実現に全力で努めます。

	2013年3月期	2013年12月期	2014年12月期
一株あたり純資産	2,537.64円	2,723.46円	2,873.47円
期末株価	2,242円	2,415円	2,461円

ディスクロージャー方針

株主・投資家の皆様による当社への正当な評価をIR活動の目的としています。そのために、開示情報を適時・公平かつ正確に提供することを基本方針としています。

また、開示する情報については、当社が上場する東京証券取引所の定める「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則」に沿って行っていますが、当規則に該当しない情報についても、株主・投資家の皆様に重要と思われる情報については、適時適切かつ積極的に開示していく方針です。